



発行 日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁  
東6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

# 普通交付税125億円見込み

## 市民税個人・法人税収増も

2月25日、3月定例会本会議質疑が行なわれました。

議案第38号「2025年度一般会計予算」について、今尾やすのり議員は総務・消防関連の質疑を行いました。

### 過去最高の予算も 市の貯金は減少傾向

市民税個人は前年比2.1%の増です。賃金改定、景気のゆるやかな回復を見込んでいます。

一人あたり個人市民税は約54,000円で令和4年度の県内順位に当てはめると63市町村中32位となります(実

際は他の自治体も税収増となっているため順位は下がるものと見込まれます)。

法人市民税も増を見込みましたが、一人あたりに換算すると7,344円で令和4年度との比較で県内63市町村中38位となります。

臨時財政対策債がゼロとなつ

財政調整基金の推移

西 暦	金額
2022	51億7000万円
2023	41億8800万円
2024	26億7800万円見込
2025	9億6100万円見込

ていますが、普通交付税は125億円となりました。

過去最高の933億円の予算となつていますが、自由に使える財源である財政調整基金は7年度末見込み(左上表)

で、9億6100万円と10億円を久しぶりに下回りました。

### 基幹システム コスト増大の懸念も

職員数は、前年比25人増となる見込で、定員管理計画の見直しによりこの間職員体制の充実は図られてきました。

公共施設の統廃合にかかる公共施設マネジメント推進事業では、2027年の改定に向けた現状整理が進められています。

地域に必要な施設はきちんと残せるよう、声を上げていく必要があります。

基幹システム運営事業には、今年8月の移行に向けて、国

から大幅な増額がなされましたが、システムの巨大化に合わせてコストが高騰しているとして、中核市市長会などが緊急要望をあげています。

市は、国が決めていることとして推進を図っていますが、国からの予算としても原資は国民の税金です。

消防職員は前年比1人増となりました。

今尾議員は「昨今の火事などの状況を鑑みるに消防力の低下はあつてはなりません」と指摘し、職員増を検討すべきと提案しました。

市の財政状況について、財務部長は、「歳出を抑え、新規事業については最小で最大の効果を上げるよう工夫をしていく。今後の財政見直しについても物価や人件費の高騰、国の方針の変更など不透明な部分があり、安定的な運営に担税力の強化が必要」と述べました。



# 令和7年度介護保険特別会計予算質疑 介護保険料は県内6番目の高さ

2月27日、木下みえ子議員は「令和7年度春日部市介護保険特別会計予算」について本会議質疑をおこないました。

## 約6割が本人非課税

第1号被保険者数について、72、418人となり、前年度よりも保険料収入は減少見込みとなりました。

このうち、第1段階から第5段階の、本人が非課税の低所得者数は、全体被保険者数の約59%となっています。

一方、低所得者への保険料軽減措置は第1段階から第3段階の方が適用され、対象者数は22、847人

となり、前年度予算から減額となっています。

介護保険料の基準額は月額6、300円ですが、これは県内では高いほうから6番目です。

## 特養待機者は

### 266人

介護サービス給付事業費は前年度より増額を見込んでおり、後期高齢者の増加により、介護サービスの希望者が増加すると見込んでいます。

介護認定審査については、申請件数の増加から、申請から認定まで約一か月半、期間がかかっていることがわかりました。

また特別養護老人ホーム

の待機者数は、令和6年10月1日現在で266人です。

新年度は市内で2か所・200床の増設がおこなわれますが、近隣自治体では建設予定はありません。

待機者では要介護4の方が93人、要介護5の方が48人と、高い介護保険料を払っているのに必要な介護サービスが受けられないという実態が明らかになりました。

## 特養整備・相談事業へ 予算拡充を

居宅介護サービス事業では、市内の訪問介護事業者数が60事業所ありますが、人員の配置ができないなどで、うち4か所が休止しています。

地域包括支援センターのべ相談件数は令和7年1月時点で、17、754件、認知症関連でも1、713

件の相談を受けています。

木下議員は「すまいの近くに年金でも入居できるような特別養護老人ホームの建設などをおこない、待機者の解消をすすめることを求めます。また地域包括支援センターは、高齢者本人と家族の総合相談・介護予防・虐待防止・地域ネットワークの構築・地域ケア会議・フレイル事業など幅広い事業をおこなっており、職員の拡充や認知症の専門家が必要で、予算の拡充が必要です」と質しました。

健康保険部長は「今後認定者数の増加が見込まれ待機者の解消は難しいと考える。在宅での生活が続けられるよう、介護サービスの提供基盤の維持を図りたい。地域包括支援センターとは連携を図りながら適切に委託料を算出していきたい」と答弁しました。

市立医療センター Tel735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

3/9(日)・みどり内科医院(内科系)緑町4-13-25 TEL745-5000・いびきこどもクリニック(小児科系)大枝309 TEL735-0854・いかわ耳鼻咽喉科医院(外科系)大倉378-4 TEL746-8733

3/16(日)・成松医院(内科系)上蛭田64-1 TEL763-5211・春日部在宅診療所ウエルネス(小児科系)

内牧3701-1エナース春日部1階 TEL792-0772・分娩館医院(外科系)備後西5-4-28 TEL739-3883

